地域情報

事業所所在地の環境	人口は約７万人。高齢化が進む地域である。 県庁までは自動車で１時間、都市圏までは電車で２時間程度かかる。 地元にはいくつか大きい工場もあるが、農業も盛んな地域である。 公共交通機関は地元の鉄道、バスがあるが、自動車が移動手段の中心である。
地域の社会資源の状況	障害福祉サービス事業は、市内の社会福祉法人や NPO 法人により、就労継続支援 A 型・B 型、生活介護、生活訓練、就労移行支援の各事業が整備されている。 相談窓口として、障がい者相談支援センター1 ケ所、特定相談事業所８ケ所があり、障害者就業・生活支援センターは隣市にある。基幹相談支援センターも１ケ所設置されている
地域の地場産業	製造をはじめとした中小企業が多い。以前は、家内工業の工場がたくさんあり、職親制度等も利用して障害のある人の雇用がされていたが、最近はほとんどが閉鎖・倒産している。 農家も高齢化が進み後継者問題がある。

事業所の概要

社会福祉法人　○△□☆　「じゃんぷＢ」　定員２０名

法人内に　生活介護事業所　１ケ所　（すまいる A）　　就労継続支援（B 型）事業所　２ヶ所

施設入所支援事業所　１ケ所　　グループホーム　４ケ所

職員構成　管理者１名　　サービス管理責任者１名　　職業指導員　２名　生活支援員　２名

目標工賃達成指導員　１名

利用者の平均年齢は、約３２歳　男性１０名　女性１２名　日平均利用者数　約２０人

月平均工賃支給額　３２，０００円

現在の利用者は、知的障害のある方が主となっている。施設外就労にも取り組んでいる。

自主生産作業活動に力を入れている。

作業グループ　焼き菓子製造作業（販売会に多く参加している。

地域の学校、会社等受注を積極的に企画し取り組んでいる）

公園清掃（市から委託を受け除草作業・ゴミ拾いをおこなっている）

工場内作業（工場内の清掃、ゴミ拾い、リサイクル分別を行っている。）

NPO 法人　◇▽☆○　　「ひまわり」　• 共同生活援助事業所（介護サービス包括型）

＊夜間は連絡体制のみ

• 入居定員４名現在女性性３名利用中　　• 建物戸建住宅５ＬＤＫ

• 居室４室（８畳）　世話人室リビング（共有スペース)、お風呂、トイレ、洗面所、キッチンは共有

• 立地環境住宅地の一角にあり、すぐ隣には公園がある。歩いて５分の所にコンビニ、スーパーなどがあり、駅までも徒歩１５分程度。

• サービス管理責任者― 川崎まさお＊普段は別にある事務所にいて、他に１ヶ所のホームも見ている。

• 世話人　３名　生活支援員　２名

じゃんぷ B にはひまわりから歩いて３分の所に市バス停があり乗り換えなしで１０分ほど乗るとじゃんぷＢのそば（歩いて５分）のバス停に着くことができる。